

お城を造ろう！

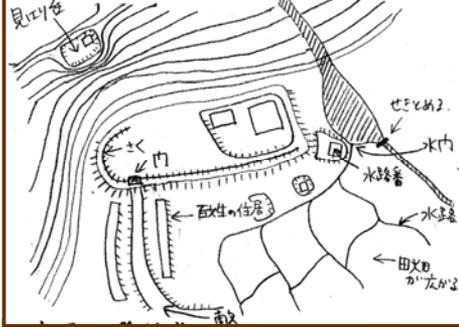
講義中に出された下記の課題に対し、
230人の東工大生が講義そっちのけで(?)
お絵描き、もとい設計に白熱。力作揃いなので
いつもの倍の14作品をお届けします。

課題

縄張り師殿。
城をひとつ建ててください。
仁政と名裁きを以て聞こえる
我が国にふさわしい城を。
代価と人手はふんだんに
御用意しましょうほどに。
——北条家当主

川に水番を置きます

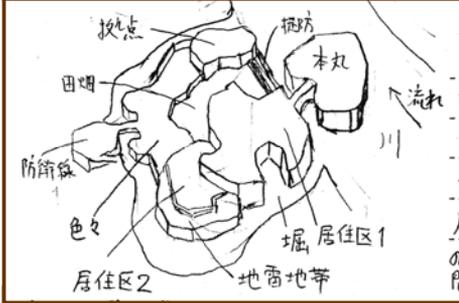
K.T.さん



川と山の地形を生かす。特に水溢れかえり入れず。川をせき止めて
ダムみたいなものをつくって水路をつくる。水の取り合いで争いおこさ
ないように分岐点に水番という役所をつくる。見ゆきを山の方に
作り敵が見ついたらすぐに敵を百姓の住居にやっつけ水門を全開
にして田畑全域を湿地帯にして道を一本だけにする。百姓の家は
二階建ての長屋のようなものにして。百姓に弓矢で一本道を
来た敵を射る。

川に高台を築きます

T.F.さん



私の設計した城は川中に高台をつくりそこを本丸おこと敵の侵入を
防ぎます。城への入り口はほぼ7つ限ります。堀の上の橋からしか入ることか
できないので村岸からの弓矢の攻撃で防げます。川が近いため
城が固い中にも田畑を作れば籠城戦も安心！水攻めを受けか
厚い掘を二重に築いてあります。本丸は多少の余剰をもたせており村
の戦時居住区の民衆を本丸で保護することもできます。なお各区域の
間は連絡のようになっています。味方が迷うことのないように注意下さい。

出島風
切り離し城

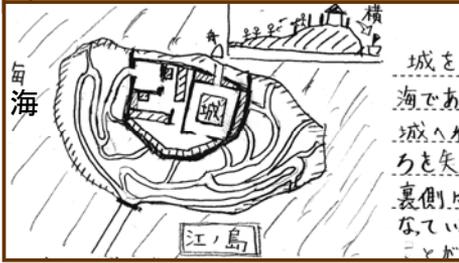
K.Y.さん



城の中に漁村を含み、戦時には民も守れるように
する。また、城内に民が住むことは殿様と民がよ
り交わり易くなることにつながる。また、城内に敵が
進入しても、本丸に逃げ込み、はね橋を上げれば大
丈夫。海と陸から同時にせめられなければOK!

江ノ島に
建ててみました

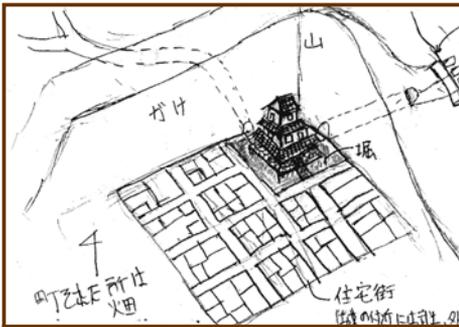
Y.Y.さん



城を江ノ島に建てたいと思う。江ノ島ならば周りが
海であるので入り口が1つしかなく大変守りやすい。本
城へ行くまで迷路のようにし、敵を迷わせ、迷ったと
ころを矢で攻撃する。もしも本当にやばくなったら城の
裏側に隠れ道があり、そこから脱出できるように
なっている。従って北条氏の方針のように戦いを避け
ることが目的である。

がけ沿いに
明るく建てます

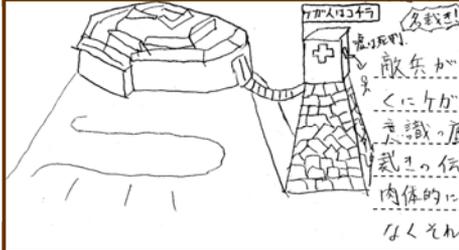
T.K.さん



地味な方だがよく生じたがけによりそうようにして城を建てよう。
東には海にぬけおれず、西には山が控えている。陸路を走ると本
城をつくり、城は戦の際に敵が争い、この範囲が一目で分かるように
簡単な形にし、そして、城は北側に建て、日中上の方に日があつ
たように北側に輝く印象を持たない。民が見ても城が上り易い。
ようにするといふのはいいのだが。

捕虜懐柔作戦

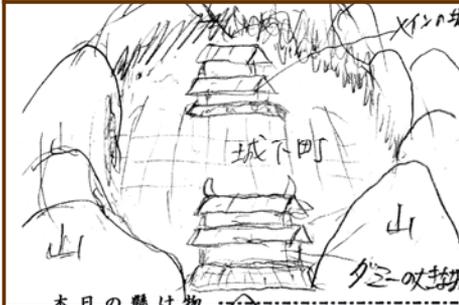
T.A.さん



敵兵が何時降参しても、快く受け入れられるように、城の近
くにケガの治療所も兼ねた敵兵宿返り所を作っておく。
意識の面で北条に寝返らせるために、北条の行状を名
義上の伝説を添えて敵の負傷兵に語り聞かせる。
肉体的にも精神的にも屈服した兵士は、何の気兼ねも
なくそれを受け入れ、次の戦では北条兵として活躍する

風雲ダミー城

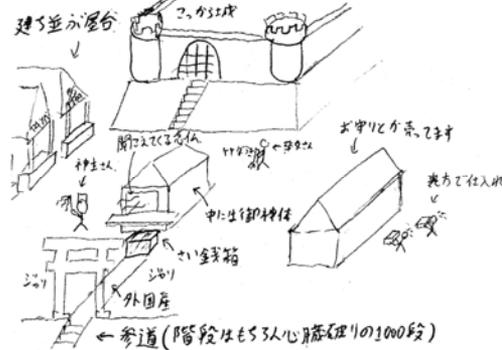
S.M.さん



あえて兵力のみが多くある大きな城を国の入り口に配置
し相手を威嚇する。この自身満ちた風貌により敵に脅威感
然に争い。国政に重要な人物とある程度の兵は最後の水
な城で守る。また、このように城に囲まれている城下町では町
民達は北条氏におて守られていると感じるため、北条氏によりいそ
忠義を大するようになる。これにより、もし入りの城が破れても
Xの城に相手かたどり着くまで町民がしぶりてくれるとい
相補的な主従関係が成り立つと予想される。

巫女みこ自衛隊

T.M.さん



他国から仕入れた木材を使って神社を作り、「神のため」を大々的にアピール!!
 あくまで「採材地」を強調し、城は全て石や金属で、神社の奥にあるのは
 「たまま」で、巫女さんの竹ぼうしとか仕込み刀だったり、赤い磁器の土瓶が
 いろいろあって、屋台の兄弟さんが自衛隊でなごうとかが持ってたとしてもそれと
 神社を踏み荒らして改め込むことにためらわせないのも一つのねらい

神前では
戦いにくいはず

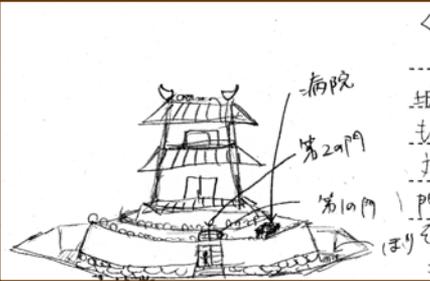
K.H.さん



国を治れる時、まず考えなければいけないのは国民の事である。
 民を元で国家を守るため守りの固い城を建てる。我は民の上で、固い
 絶壁、入口は一つで大勢で一気に攻められぬように、細い道、入る前は
 住居が神社付近は敵は敵い辛いはず。城の中には川(山の湧き
 水)が流れる。農業が盛ん、魚介類。民の死は最悪の事。
 ない城の奥、中央殿はもう一段階守は固くし守りもバッチリ。
 城壁の四方には櫓があり、いつ攻められようか見守りできる。

村人に
開かれた城

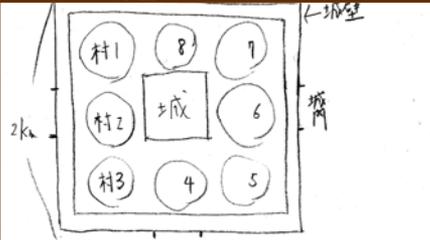
Y.M.さん



<早慶>
 仁政をかける北条家。その象徴として開かれた
 城ではなく、開かれた城を私は設計しました。かといって
 私を攻撃した時のことも考えなくてはならない。「村民に
 対しては開かれた城」を目指しました。難しいことですが、第
 1の門では村民であることが分かる許可書なしに入ることができ
 (ほ)りその門内には病院がある。第二の門では許可書の必要。他の城判
 も城を身近に感じることを「生きる」と思っている。城で「生きる」?

仁政通りを
歩こうよ

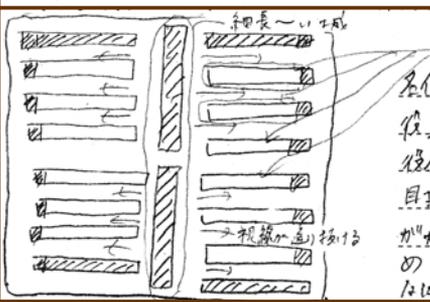
K.S.さん



村を大規模な城壁で囲って、戦の時には村人達も守るという姿勢
 を強調する。すべての村の中心を貫くような広い道を通し、君主自ら
 村を回遊できるようにする。その道を「仁政の道」と名付ける。
 高い城壁は敵の攻撃を防ぐ役割の他に、内部を監視するとい
 う意味もある。何か問題が起った場合、救うにあたり一番重要な証
 言がある中で常に誰かが見ているということが大切だ。

役人待機
の肋骨城

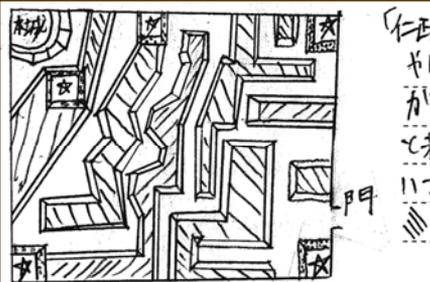
K.S.さん



名付けて「肋骨城」。これは西置園。真ん中の斜線には
 役人がいて、西側の「白」とは一般民衆が住んでいて
 役人が「人々の生活と安全を確保する配置の人々により接近し国を
 監視しています。そして、この道へ来て赤い旗を立てれば「医者が
 かけつけろ」とか水取りする。周りの斜線部分は国庫のため
 の武士を配置。白と黒にもっとも役人がいて国庫に
 近いので「監視」の役割を担う。国民重視の国へ!!

交番がいっぱい

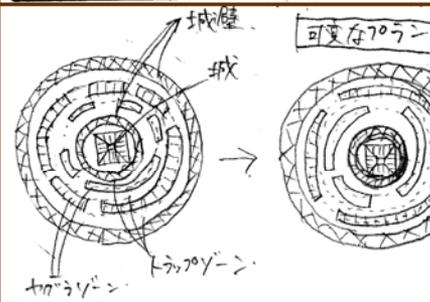
A.K.さん



「仁政」は経済観察!!
 やはり、人々大切にすると条氏。できる限り人の命
 が犠牲にならないように城を望まはした!!
 と考えました。11年ころにある交番は「交渉台観察台」!
 11ヶ所がわかる時も未解という道を探してという心で、
 ※部外、屋ぐら及び攻守の兼ねです。守りは放棄!!

可変プランで
勝負だっ

K.S.さん



可変であるということ... 敵にとって最も攻めにくい城は
 どのようなものか、それは内部の構成が未知である
 ということではないだろうか。この城では円形ゾーンを採用し
 やぐらとトラップゾーンの層を交互に西配置、そして中心に城を
 据える。やぐらは簡単な軸組構造で(短期間で解体、
 最構築できるためトラップゾーンと合わせて無限通りの
 城内の平面を作り出す